

## 更新

事業者名

トヨタエルアンドエフ熊本株式会社

## &lt;2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿&gt;

社は「努力」「誠実」を基本理念とし、トヨタブランドならではの安全性を最優先した丈夫で確かな品質により、最適な物流ソリューションのご提案を通じ、お客様の物流の未来を創造し、地域経済の発展に貢献します。

## &lt;SDGsに関する重点的な取組み及び指標&gt;

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)	
		項目	物流システムの売上増加率
□ 環境 □ 社会 ☑ 経済	・社会課題解決を起点としたビジネスの拡大	現状(2024年)	更新時(3年後)
		119%(前年比)	120%(前年比)
		項目	電動車販売比率
☑ 環境 ☑ 社会 □ 経済	・電動車販売による環境配慮型製品の拡充	現状(2024年)	更新時(3年後)
		68%	70%
		項目	採用人数
□ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	・採用数増加による地域経済への貢献	現状(2024年)	更新時(3年後)
		5名	10名

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標項目と、現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。前期と同じ取組みの場合は、現状の数値と下記の前期実績が一致しているかをご確認ください。

## &lt;パートナーシップ&gt;

- ・メーカー(豊田自動織機)や自治体と連携し、特定自主検査の普及促進。
- ・熊本県との災害時フォークリフト無償貸出の協定による防災対応。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

## &lt;SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況&gt;

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標	
		項目	指標
□ 環境 ☑ 社会 □ 経済	・各種ボランティア活動 ・女性活躍推進 ・健康経営の取組み	・ボランティア活動への参加者(年間延べ人数) 2021年0人⇒2024年80人 ・健康経営優良法人認定継続	
		進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
		・SDGs開始を契機にボランティア活動の計画を策定。年間延べ80名超の従業員が参加し定着化している。 ・健康経営優良法人の認定も継続して取得中。社内での健康意識も高まっている。	・ボランティア活動への参加者(年間延べ人数) 2021年0人⇒2024年82人 ・健康経営優良法人認定継続中
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標	
□ 環境 □ 社会 ☑ 経済	・社会課題解決を起点としたビジネスの拡大 ・安全講習の提供 ・多様な働き方の推進 ・地元学生の採用活動	・物流システムの売上 2021年100%⇒2024年120% ・提供企業数 2021年5社⇒2025年10社 ・くるみん認定の取得 ・採用人数 2021年3名/年⇒2025年3名/年⇒(毎年3名)	
		進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
		・お客様への質の高い製品とサービス提供により、平均142%の売上増加となった。 ・安全講習を実施した企業数も、当社からの働きかけにより大きく増加した。 ・くるみん認定:計画策定等を行ったものの、準備に相応の期間を要することから結果的に未達成となったもの。 ・積極的な採用活動及び当社グループの企業価値向上もあり、定期的な採用が図られている。	・物流システムの売上 2021年100%⇒2024年142% ・提供企業数 2021年5社⇒2024年14社 ・くるみん認定の取得⇒未取得 ・採用人数 2021年3名/年⇒2024年5名/年
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標	
☑ 環境 □ 社会 □ 経済	・環境配慮型製品の販売 ・油水分離槽設置 ・環境保全活動	・フォークリフト販売内電動車比率 2021年43%⇒2025年までに48% ・設置拠点率 ⇒2021年全拠点設置⇒2025年全拠点設置を維持 ・毎年CO <sub>2</sub> 排出量 前年比削減	
		進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
		・フォークリフト:メーカーの事情により電動車販売に注力した結果、大幅に比率が高まったもの。 ・油水分離層も全拠点に設置完了。継続的に使用し、環境に配慮した整備を行っている。 ・CO <sub>2</sub> 排出量も、エコドライブ活動の定着化により前年比大きく削減が図られている。	・フォークリフト販売内電動車比率 2021年43%⇒2025年までに68% ・設置拠点率 ・2021年全拠点設置⇒2025年全拠点設置を維持 ・毎年CO <sub>2</sub> 排出量 前年比削減⇒前年比▲9.4%

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、前期の重点的な取組みの実施状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。

※提出前に全てセルが青色から白色に変更になっているかをご確認ください。